

# 毒キノコの食中毒にご注意ください！

野生のキノコには毒があるかもしれません！

## 毒キノコによる食中毒について

- 栃木県内では、夏から秋にかけて、毒キノコによる食中毒が発生しています。
- キノコの毒はたいへん強く、なかにはキノコを食べてから短時間で死亡するようなものもあります。
  - 潜伏時間 数十分～数時間
  - 主な症状 嘔吐、下痢、腹痛、神経症状、死亡することもある
- キノコの毒は調理してもなくなりません！



## 毒キノコによる食中毒発生状況

- 厚生労働省の食中毒統計によると、植物性自然毒による食中毒の多くを占めています。
- 夏から秋のキノコが発生しやすい時期に、多く発生します
- 全国の発生状況

年次	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
事件数(件)	64	40	91	37	57	36	24	38	42	16
患者数(人)	189	126	263	98	166	106	85	95	110	44

- 栃木県内の発生状況（宇都宮市を含む）

年次	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
事件数(件)	3	0	4	1	0	0	0	1	0	0
患者数(人)	3	0	9	1	0	0	0	3	0	0

## 予防のポイント

食用のキノコと確実に判断できないキノコは、**絶対に**

- 1 採らない！
- 2 食べない！
- 3 売らない！
- 4 人にあげない！ もらわない。



栃木県保健福祉部生活衛生課